

スタートガイド

本製品を安全にお使いいただくために『製品使用上のご注意』（別紙）を作業の前に必ずお読みください。本書では、セットアップと一部の機能（操作）を説明しています。本書は製品の近くに置いて活用してください。また、ここに書かれていない使い方や操作は、『ユーザーズガイド』（PDFマニュアル）をご覧ください。

セットアップ

1 付属品の確認

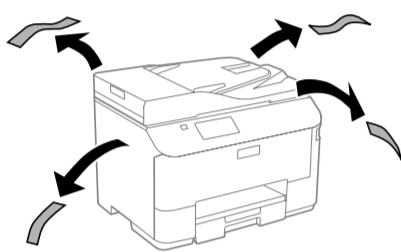
不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店に連絡してください。

- セットアップ用インクカートリッジ（1個）
- 製品使用上のご注意（シート）
- 電源コード
- ファクスガイド（冊子）
- ソフトウェアディスク
- 保証書

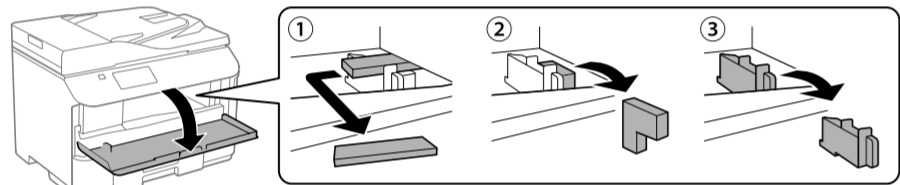
2 保護材の取り外し

保護テープや保護材は全て取り外してください。形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります。

① 取り外す



② 開けて、取り出す



3 増設カセットの取り付け

増設カセットは別売りです。取り付けない場合は次の手順に進んでください。

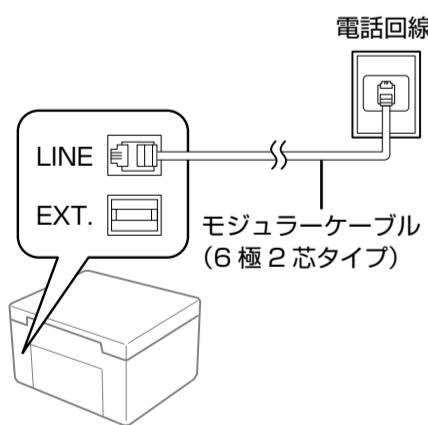
取り付け手順は、増設カセットの箱をご覧ください。セットアップ後に増設カセットの設定が必要です。設定方法は、セットアップ後に『ユーザーズガイド』（PDFマニュアル）をご覧ください。

4 電話回線に接続

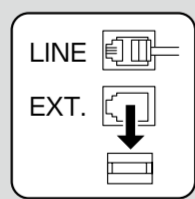
ファクスを使わない方は次の手順にお進みください。

以下は接続の一例です。本製品が対応している回線と接続方法は『ファクスガイド』で確認してください。電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。

一般回線の例



- EXT. ポートのキャップは、外付電話機を接続する場合のみ、取り外してください。



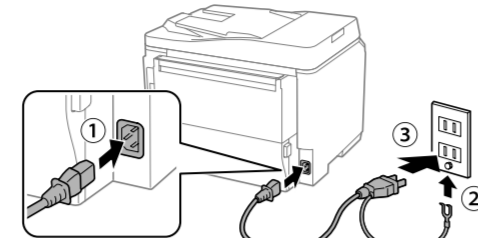
- 落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

5 設置と電源接続

USB ケーブルや LAN ケーブルは、ここではまだ接続しないでください。

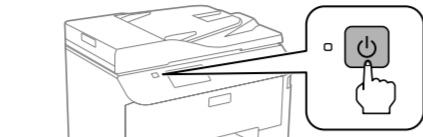
① 水平で安定した場所に設置する
製品本来の性能を発揮するために、直射日光が当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

② 電源コードを接続する



アース線の接続端子があるときは接続する

③ 電源を入れる



電源ランプが点滅しないときは電源コードの接続を確認してから【電源】ボタンを長めに押して、電源を入れ直してください。

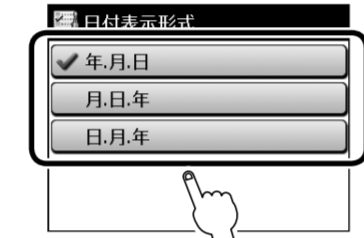
警告 AC100V 以外の電源は使用しないでください。

漏電による事故防止について
本製品の電源コードには、アース線（接地線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電したときに、電気を逃がし感電事故を防止できます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース線端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

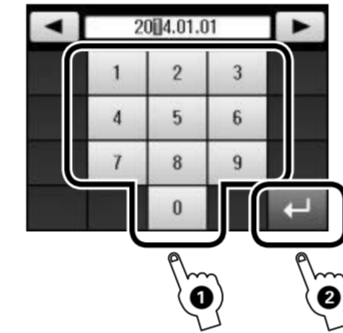
6 日時設定

画面に従って設定します。

① 日付表示形式を選択する



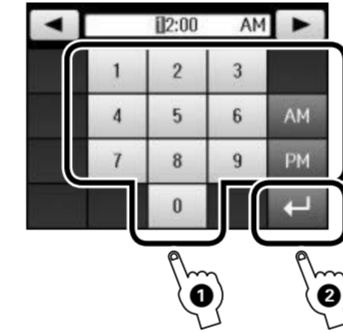
② 数字キーで日時を入力する



③ 時刻表示形式を選択する



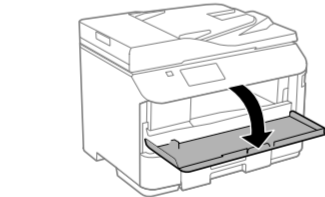
④ 数字キーと [AM] [PM] で時刻を入力する



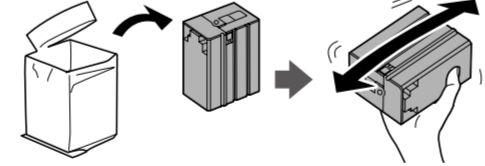
7 インクカートリッジのセット

必ず付属のセットアップ用インクカートリッジを使ってください。

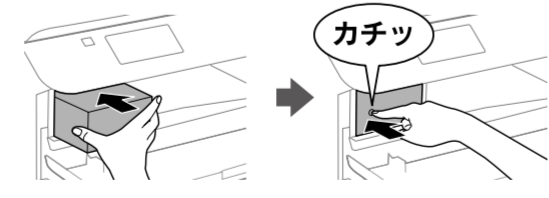
① 前面カバーを開ける



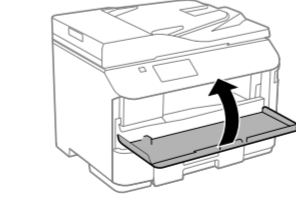
② 袋から取り出し、水平に振る（5秒間 15回、10cm 幅）



③ 挿入して、しっかりと押し込む



④ 前面カバーを閉める



⑤ 初期充填が終了するまで待つ
初期充填が始まらないときは、カートリッジをセットし直してください。充填中は、電源を切ったり、カバーなどを開けたり、用紙をセットしたりしないでください。

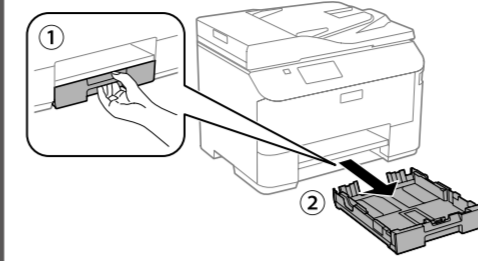
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出口）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

充填が正常に終了し、きれいに印刷できる状態になったかどうかは、ノズルチェックで確認できます。ノズルチェックの方法は、『ユーザーズガイド』（PDF マニュアル）をご覧ください。

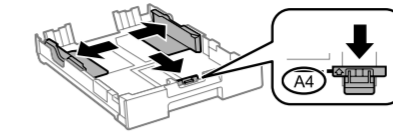
8 用紙のセット

用紙カセット 1 に A4 サイズの用紙をセットする手順を例に説明します。

① 用紙カセットを持ち上げて引き抜く

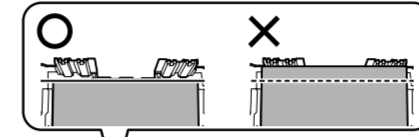


② A4 サイズに合わせて横の用紙ガイドをつまんで広げ、手前の用紙ガイド（縦）は端まで広げる

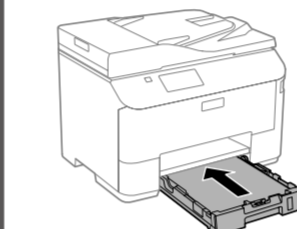


③ 用紙をセットし、手前の用紙ガイド（縦）を用紙に合わせる

セット枚数は、横の用紙ガイドの▼マークを越えないでください。

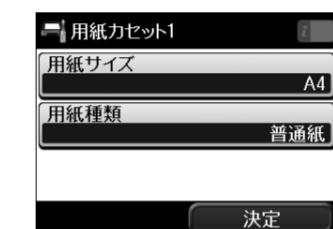


④ 用紙カセットをゆっくりセットする

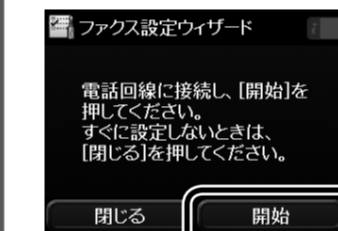


⑤ 画面に従い用紙サイズと種類を設定する

用紙カセットが複数の場合は、この画面の前に選択画面が表示されます。



9 ファクスの初期設定



【開始】を押し、画面に従って設定してください。詳細は『ファクスガイド』をご覧ください。

すぐに設定しない場合は【閉じる】を選択します。次回ファクスモード起動時にファクスの設定をする方は、表示された画面で【はい】を選んでください。

10 ソフトウェアのインストールとコンピューターとの接続

最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

■ Windows

ソフトウェアディスクをセットして、以下の画面でどちらかを選択する以降は画面に従って進めてください。



■ Mac OS X

ソフトウェアディスクをセットする表示されたアイコンをダブルクリックしたら画面に従って進めてください。



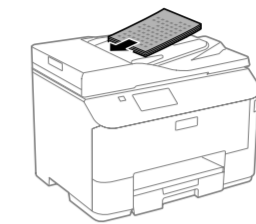
- ディスクドライブがない場合は以下にアクセスして作業を進めてください。
< <http://epson.sn> >
- Windows で「自動再生」画面が表示されたら [InstallNavi.exe の実行] をクリックし、「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。

以上でセットアップは終了です。

こんなことができます

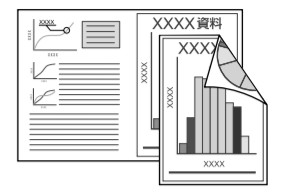
大量印刷、大量コピーが快適に

- 大容量カセット、増設カセット（オプション）で用紙入れ替えの手間がありません。
- ADF（オートドキュメントフィーダー）で自動原稿読み取り。原稿をまとめてセットできます。



紙の使用量を削減

- 2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の用紙に印刷したり、両面に印刷することができます。組み合わせれば紙の使用量を 1/8 に削減できます。



- スキャンしたデータを直接コンピューターに送ったり、PDF ファイルにできます。プリントせずにそのまま保存できます。
- 作成した文書をプリントせずに「そのままファクス」が可能です。
- 利用者制限機能で共有プリンターとしても安心です。

Epson Connect でどこでもプリント

モバイル & クラウドプリントサービスでメールやインターネットなどのあらゆるコンテンツを「いつでも」「どこへでも」「快適に」プリントできます。

適に < <https://www.epsonconnect.com/> >



スマートフォン、タブレット端末でプリント

Epson iPrint をインストールすると、Web や写真などの印刷や、スキャンができます。以下の URL または QR コードにアクセスし、画面の案内に従って作業を進めてください。

< <http://epson.sn> >



裏面は基本的な使い方と一部の機能、困ったときの解決方法を記載しています。

PDF マニュアルの種類と開き方

本製品には以下の PDF マニュアルが用意されています。PDF マニュアルはセットアップ中にソフトウェアディスクからインストールされます。

- ユーザーズガイド：プリンターの操作方法やインクカートリッジの交換方法、メンテナンスの仕方、トラブルへの対処方法など
- ネットワークガイド：ネットワーク設定の仕方やトラブルへの対処方法
- システム管理者ガイド：システム管理者向けの、管理の仕方やプリンターの設定方法

インストールされた PDF マニュアルは以下の手順で表示できます。

- Windows
デスクトップ上の [EPSON マニュアル] アイコンをダブルクリックします。
- Mac OS X
[Dock] 内の [EPSON マニュアル] アイコンをクリックします。



アイコンがないときは、以下の手順で表示させてください。

- Windows
[スタート] - [すべてのプログラム (またはプログラム)] - [Epson Software] - [EPSON マニュアル] の順にクリックします。
Windows 8 ではチャームを表示し、[検索] で [EPSON マニュアル] と入力してください。
- Mac OS X
[起動ディスク] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON マニュアル] の順にクリックします。

また、エプソンのホームページには各マニュアルの最新版がアップされています。
< <http://www.epson.jp/support/> >

PDF ファイルの閲覧には Adobe®Reader® が必要です。Adobe 社のホームページからダウンロードしてください。

お問い合わせ先

お問い合わせの多い内容をホームページで紹介していますのでご確認ください

- エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>
各種製品情報・ドライバー等の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。
エプソンが購入後安心、継続からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

それでもトラブルが解決しないときは、以下の①～④をご確認の上、お問い合わせください

- ① 本製品の型番 ② 製造番号 ③ トラブルの内容 ④ エラー表示

- エプソンインフォメーションセンター 製品に関するお問い合わせに電話でお答えします。
050-3155-8700
○上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

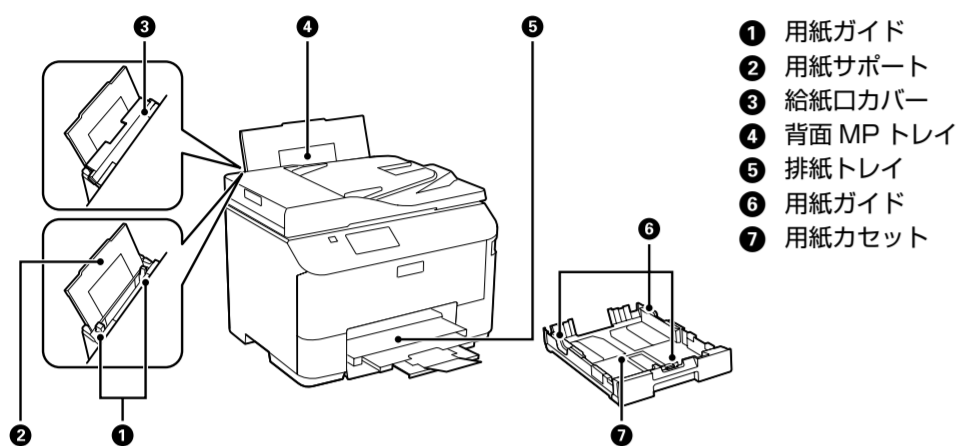
最新の情報はエプソンのホームページ (<http://www.epson.jp/support/>) にてご確認ください。

プリンターの使い方

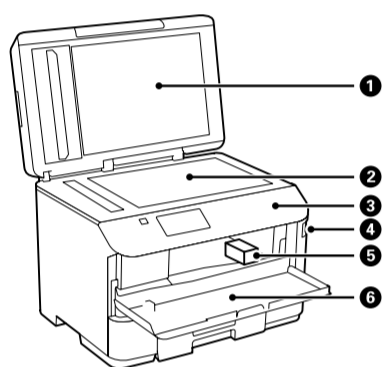
各部の名称



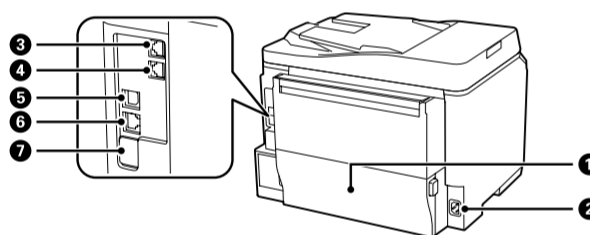
- 1 ADF (オートドキュメントフィーダー) カバー
- 2 ADF 原稿ガイド
- 3 ADF 給紙トレイ
- 4 ADF 排紙トレイ
- 5 用紙カセット



- 1 用紙ガイド
- 2 用紙サポート
- 3 給紙口カバー
- 4 背面 MP トレイ
- 5 排紙トレイ
- 6 用紙ガイド
- 7 用紙カセット

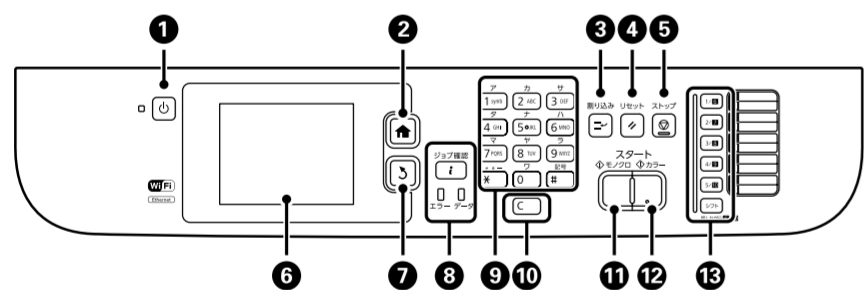


- 1 原稿カバー
- 2 原稿台
- 3 操作パネル
- 4 外部機器接続ポート
- 5 プリントヘッド (ノズル)
- 6 前面カバー



- 1 背面ユニット
- 2 電源コネクター
- 3 LINE ポート
- 4 EXT. ポート
- 5 USB ポート
- 6 LAN ポート
- 7 サービス用ポート

操作パネル



- 1 **【電源】 ボタン**
電源を入れたり切ったりします。電源プラグは電源ランプ消灯時に抜いてください。
- 2 **【ホーム】 ボタン**
ホーム画面を表示します。
- 3 **【割り込み】 ボタン**
現在処理中の動作を中断して、他の動作を割り込ませます。割り込み動作終了後に押しすと、中断した動作を再開します。
- 4 **【リセット】 ボタン**
操作中の設定を変更前の状態に戻します。
- 5 **【ストップ】 ボタン**
動作を中止します。
- 6 **液晶ディスプレイ**
項目やメッセージを表示します。画面をタッチすると項目の選択ができます。画面をなぞるとスクロールできます。
- 7 **【戻る】 ボタン**
前の画面に戻ります。
- 8 **【ジョブ確認】 ボタン**
【ジョブ確認メニュー】 を表示させます。プリンターの状態やジョブ履歴が確認できます。エラーランプ(左)はエラー発生時に点滅または点灯します。データランプ(右)はデータ処理中に点滅します。待機中のジョブがあると点灯します。
- 9 **テンキー (数字キー)**
数字や文字、記号を入力します。
- 10 **【クリアー】 ボタン**
コピー部数などの数値設定をクリアーします。
- 11 **【スタート】 ボタン**
モノクロで印刷やコピー、スキャン、ファクス送信を開始します。
- 12 **【スタート】 ボタン**
カラーでスキャンやファクス送信を開始します。
- 13 **【ワンタッチ】 ボタン**
アドレス帳の 1 ~ 10 に登録した内容を呼び出せます。6 ~ 10 を選択するにはソフトボタンを押したままボタンを押します。

用紙のセット方法

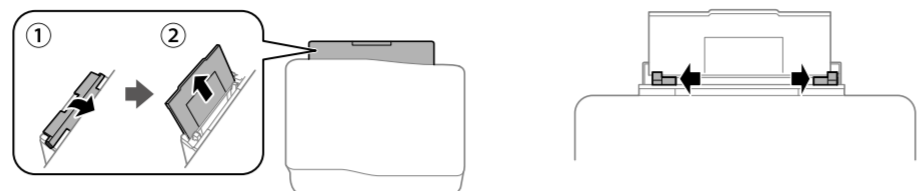
用紙のセット可能枚数や対応サイズの取り扱い上のご注意などの情報は、「ユーザーズガイド」をご覧ください。

1 用紙カセットへのセット

表面の「セットアップ」の手順8をご覧ください。

2 背面 MP トレイへのセット

- 1 給紙口カバーを開けて、用紙サポートを引き出す
- 2 用紙ガイドを広げる



- 3 印刷する面を手前にして、中央にセットする
- 4 用紙ガイドを合わせる



3 給紙装置の用紙サイズと用紙種類の設定

セットした用紙のサイズと種類を給紙装置ごとに設定しておく、給紙装置を自動選択して印刷したときに、印刷データの用紙設定に合った用紙が自動で給紙できます。印刷のために給紙装置を選択する必要がなくなります。設定方法は複数あります。

方法1
ホーム画面で【セットアップ】 - 【給紙の設定】を選択して、画面に従って用紙サイズと用紙種類を設定する。

方法2
【給紙の設定】 ボタンを押し、画面に従って用紙サイズと用紙種類を設定する。

方法3
給紙装置に用紙をセットしたときに、プリンターの画面に表示される設定画面で、用紙サイズと用紙種類を設定する。

コピーの方法

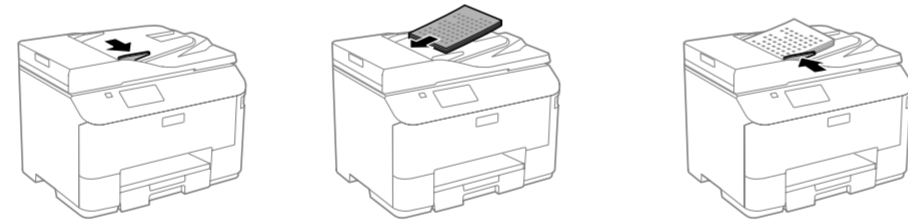
基本的なコピー手順を説明します。

1 プリンターに印刷用紙をセットする (「用紙のセット方法」参照)

2 原稿をセットする

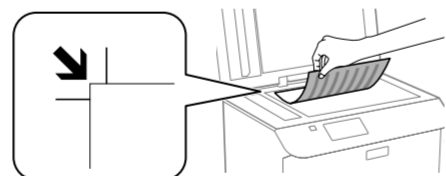
・ADFにセットする場合

- 1 ガイドを広げる
- 2 スキャンする面を上にして原稿をセットする
- 3 ガイドを原稿に合わせる



・原稿台にセットする場合

スキャンする面を下にして、原点マークに合わせてセットする



3 コピーする

- 1 ホーム画面で【コピー】を選択する
- 2 テンキーでコピー枚数を入力する
- 3 【レイアウト】 を押し、任意のレイアウトを選択する
- 4 必要に応じて【詳細設定】を押し、その他の項目を設定する
- 5 【スタート】 ボタンを押す

困ったときは

「ユーザーズガイド」にはより多くの事例が掲載されています。また、ファクス関係のトラブルは「ファクスガイド」(冊子)に掲載されています。併せてご覧ください。

1 用紙が詰まった

プリンターの画面の指示に従い、用紙が詰まっている(ちぎれた紙片が残っている)箇所を順番に確認して取り除いてください。用紙の取り除き方は画面で確認できます。また、「ユーザーズガイド」の「困ったときは」でも詰まった用紙を取り除く手順を詳しく説明しています。

- ・プリンター内部の部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。
- ・用紙はゆっくり引き抜いてください。

2 スジが入る、きれいに印刷されない

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかもしれません。ノズルチェックで確認してください。

① ホーム画面の【セットアップ】モードで【メンテナンス】 - 【プリントヘッドのノズルチェック】を選択し、ノズルチェックパターンを印刷する

② 明るい場所でパターンの線を確認する

電球色の蛍光灯などの下では正しく確認できないことがあります。

- 印刷されていない線がある → 【ヘッドクリーニング】を選択する
目詰まりしています。終了後、再度ノズルチェックしてください。まだ印刷されていない線がある場合は再度ヘッドクリーニングをしてください。ヘッドクリーニングはインクを吐出して行うため、インクが消費されます。

- 全ての線が印刷されている → 【ノズルチェック終了】を選択する
目詰まりしていません。

- ・【用紙種類】の設定がセットした用紙と合っているか?
 - ・用紙の裏表が正しくセットされているか?
- 用紙情報は「ユーザーズガイド」をご覧ください。

4 回繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後でノズルチェックとヘッドクリーニングをしてみてください。時間を置くことで目詰まりが解消することがあります。それでも解消しないときはエプソンの修理窓口にご依頼ください。

3 縦の罫線がすれたりぼやける、一定間隔で横縞模様が出る

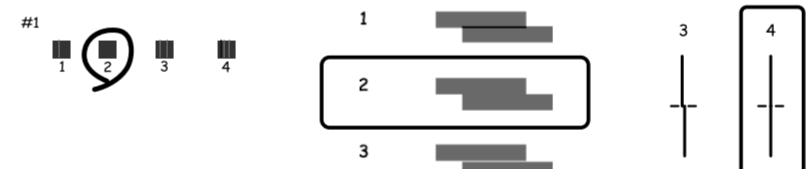
印刷のスレ(ギャップ)を調整してください。

① ホーム画面の【セットアップ】モードで【メンテナンス】 - 【ギャップ調整】を選択する

② 縦の罫線がすれているときは【罫線調整】、ぼやけているときは【プリントヘッドの調整】、横縞模様が出るときは【紙送り調整】を選択する

ギャップ調整パターンが印刷されます。

③ パターンのズレを確認し、画面の指示に従って一番ズレのない番号を入力する

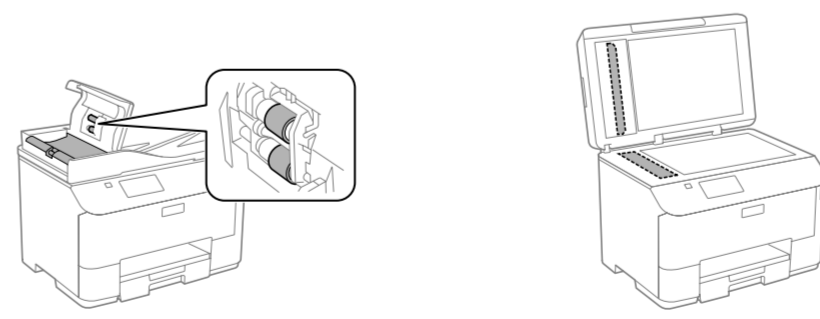


4 コピーやファクス、スキャンしたデータにムラやシミがあったり、汚れたりしている

ADFと原稿台を清掃してください。

- ・アルコールやシンナーなどでは拭かないでください。損傷のおそれがあります。
- ・原稿台のガラス面を強く押さないでください。また、こすったり傷をつけたりしないように注意してください。

- 1 ADFを開けて、内部に付着している紙粉や塵、ホコリなどを、柔らかい布で拭き取る
- 2 原稿カバーを開けて、イラストで示した部分を柔らかい布で拭き取る



③ 原稿台のガラス面を柔らかい布で拭き取る

5 給紙されない

用紙の裏表が間違っている、対応していない用紙をセットしている、最大セット枚数以上の用紙をセットしている、設定が間違っているなどの原因が考えられます。

用紙情報の詳細は「ユーザーズガイド」をご覧ください。

また、プリンター内部の給紙ローラーに紙粉が付着している可能性もあります。以下の手順で、ローラーをクリーニングしてください。

① 背面 MP トレイにエプソン専用紙に同梱されているクリーニングシートをセットする

② ホーム画面で【セットアップ】 - 【メンテナンス】 - 【内部ローラークリーニング】を選択する

③ 給紙装置を選択して、画面に従って給紙経路をクリーニングする

給紙が正しくできないときは、この手順を2,3回繰り返してください。

6 印刷できない

「ユーザーズガイド」やエプソンのホームページにある「よくある質問 (FAQ)」で対処方法を確認してください。また、長期間印刷しないとプリントヘッドのノズルが詰まることがあります。「スジが入る、きれいに印刷されない」の項を参照してヘッドクリーニングしてください。目詰まり防止のため、定期的に印刷することをお勧めします。

7 プリンター画面にメッセージが表示された

画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。	プリンター内部や用紙カセットに用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてからエプソンのインフォメーションセンターにご連絡ください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
通信エラーが発生しました。ネットワーク接続状態を確認してください。	コンピューターとプリンターを正しく接続してください。ネットワークで接続しているときは、「ネットワークガイド」をご覧ください。接続に問題がないのにメッセージが表示される場合は、EPSON Scan と Document Capture Pro がインストールされているか確認してください。
ダイヤルトーンが検出できません。	【セットアップ】 - 【システム管理設定】 - 【ファクス設定】 - 【基本設定】 - 【接続回線】の順に選択して、【構内交換機】を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、【構内交換機】を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに# (シャープ) を入力します。これにより通信がより確実になります。それでも同じメッセージが表示される場合は、【ダイヤルトーン検出】を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	「ネットワークガイド」をご覧ください。
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB接続します(リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません)。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。